

2022年度 生産性労使フォーラム IN 北海道

コロナ禍を機に「働き方改革」を前へ進めて
生産性の向上を図る
～ 新しい働き方と従業員の健康づくりに向けて ～

日 時 >> 2022年10月13日(木) 13:15～16:00

会 場 >> ①札幌プリンスホテル 国際館パミール6階 「大雪」
(札幌市中央区南3条西12丁目 TEL:011-241-1111)

②オンライン配信 Microsoft Teams

※オンライン配信へのアクセス方法については、お申込みの際にご記入
頂いたメールアドレスに後日連絡致します。

主 催 >> 北海道生産性本部
北海道地方労働組合生産性会議

後 援 >> 北海道経済連合会
日本労働組合総連合会北海道連合会

プログラム

時間	内 容	
13:15 ～ 13:30	開会挨拶	北海道生産性本部 会長 瀬尾 英生 (せお・ひでお)
13:30	来賓挨拶	厚生労働省北海道労働局 総務部長 村上 竹弘 (むらかみ・たけひろ) 氏
13:35 ～ 14:45	講演 I	<p>「健康経営は生産性と企業価値を向上させる」</p> <p>産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学研究室 准教授 永田 智久 (ながた・ともひさ) 氏</p>  <p><< プロフィール >></p> <p>2002年、産業医科大学卒業後、同年6月佐久総合病院で臨床研修医。2004年5月産業医科大学病院 産業医学修練医(専門修練医)に採用され、同年6月(財)福岡労働衛生研究所へ派遣。同年12月同大学産業医実務研修センター 専門修練医。2005年6月ファイザー(株)名古屋工場産業医。2008年同産業医実務研修センター 助教。2012年、同大学産業生態科学研究所 産業保健経営学研究室 助教、2017年同講師、2020年同准教授。</p>
14:45 ～ 14:55	休憩	
14:55 ～ 15:55	講演 II	<p>「新しい働き方と従業員の健康づくりに向けて」</p> <p>北海道電力株式会社 人事労務部部長 見澤 克広 (みさわ・かつひろ) 氏</p>  <p><< プロフィール >></p> <p>1993年大学卒業後、北海道電力株式会社に入社。帯広支店、釧路支店を経て、1999年人事労務部で新卒採用、人事関係業務に従事。その後、秘書室、東京支社、人事労務部、事業推進部、企画部を経て、2013年釧路支店企画総務グループで、人事労務業務を含む間接部門全般の管理業務に従事。2015年からは送配電分離に向けた「分社化プロジェクト」に企画部メンバーとして参加。2018年に人事労務部人事グループリーダー、2020年より現職で従業員の安全面や健康面をサポート。札幌市出身。</p>
15:55 ～ 16:00	閉会挨拶	<p>北海道地方労働組合生産性会議 議長</p> <p>日本郵政グループ労働組合北海道地方本部 執行委員長 須間 等 (すま・ひとし)</p> 

開催ご挨拶



北海道生産性本部
会長 瀬尾 英生

新型コロナ感染症の拡大によるテレワークの活用などを通じて、働き方改革への関心が一段と高まりつつありますが、コロナ後も見据えながらワーク・ライフ・バランスを着実に実現していくためには、多様で柔軟な働き方や健康経営の実践によって企業の生産性向上につなげていくことが、益々重要になります。

また、エンゲージメントに関して「従業員の生き生き度が高い職場ほど生産性も高い」という調査結果が出ています。企業はこれまで以上に、従業員が仕事を通じて成長を実感できる施策の実施と拡充に取り組んでいく必要があります。

このような課題認識のもと、今回のフォーラムでは、お二人の方を講師にお招きしてご講演をいただきます。

最初に、産業保健経営学などがご専門で、健康経営について造詣の深い産業医科大学産業生態科学研究所の永田 智久 准教授様からは、産業医学における生産性や、健康経営と企業価値の向上などについてご講演いただきます。

次に、北海道電力株式会社の見澤 克広 人事労務部部长様には、新しい働き方と従業員の健康づくりに関して、「健康経営銘柄 2022」や「健康経営優良法人～ホワイト 500～」に選定された同社の具体的な取り組みについてご紹介いただきます。

コロナ禍を機に働き方改革をさらに前に進めて、ワーク・ライフ・バランスの実現につなげるため、今回のフォーラムが皆様方の職場における多様で柔軟な働き方や健康経営を考える一助になれば幸甚でございます。是非ご出席を賜りますようご案内申し上げます。

参加対象・定員

【参加対象】企業、労働組合、団体等の幹部、ならびに「生産性運動」、「働き方改革」に関心をお持ちの方

【定員】①会場：100名（先着順：1組織2名様迄） ②オンライン配信：100名
※会場はお席に制限があるため、定員に達した場合はオンライン配信にご参加いただきます。

※新型コロナウイルス感染防止対策を行い開催させていただきます。対策の取り組みにつきましては当本部ホームページをご参照ください。

参加申し込み要領

お申し込み	参加お申し込みの方は、裏面の申込書に所定事項をご記入の上、ホームページ、FAXにてお申し込み下さい。【お申し込み締め切り日：2022年10月5日(水)】
参加費	① 賛助会員・役員・後援機関会員 無 料 ② 一 般（上記①以外の方々） 5,500円 （1名様、消費税込） ※参加費は原則としてフォーラム開催日の前日までにお振込み願います。 ※10月6日(木)以降の参加取消しの場合はキャンセル料算定基準の適用対象になりますので、代理の方のご出席をご検討ください。 【キャンセル料算定基準】・10月6日(木)～12日(水) 取消し：参加費の30% ・当日欠席：参加費の全額
問い合わせ	北海道生産性本部「2022年度生産性労使フォーラム IN 北海道」事務局 （担当：今野、神田） 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階 TEL：011-241-8591 FAX：011-241-3898 URL：https://www.hpc-net.jp E-mail：info@hpc-net.jp

「2022年度生産性労使フォーラム IN 北海道」参加申込書

送信先 FAX:011-241-3898

下記の「個人情報の取り扱いについて」同意した上で申し込みます。

組織名			
所在地	(〒 -)		
参加区分	※該当項目に☑をご記入下さい。(賛助会員の場合はご加入の項目を○で囲んで下さい。) <input type="checkbox"/> 賛助会員 1. 北海道生産性本部・北海道地方労働組合生産性会議 2. 後援機関会員(団体名:) <input type="checkbox"/> 一般		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
ご連絡担当者		ご所属 お役職	
ご担当者 E-Mail			いずれかを ○で囲んで下さい
参加者① 氏名	フリガナ	ご所属 お役職	①会場 ②オンライン
E-Mail			
参加者② 氏名	フリガナ	ご所属 お役職	①会場 ②オンライン
E-Mail			
◆一般(非会員)の方のお申し込みについては、下記もご記入願います。 ※該当項目を○で囲んで下さい。 ()月()日<北洋・道銀・労金・北海道信金・旭川信金・みずほ>にて振り込みます。 <現金>にて支払います。 参加費 5,500円 × ()名 = ()円			

●参加費の納入は銀行振込みまたは現金でお願いいたします。

銀行振り込みの場合は、下記銀行をご利用下さい。なお、振り込み手数料は参加者のご負担となりますので、ご了承下さい。

口座名:「北海道生産性本部」 口座科目:普通預金

○北洋銀行本店営業部 (0134915) ○北海道銀行本店営業部 (2957248) ○北海道労働金庫本店営業部 (4786857)

○北海道信用金庫本店営業部 (5081257) ○旭川信用金庫札幌支店 (0200076) ○みずほ銀行札幌支店 (1258020)

※銀行振込みの場合は、原則として領収書の発行はしておりませんので、必要な場合はお申し出ください。

●個人情報の取り扱いについて

- 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ (<https://www.hpc-net.jp>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、本フォーラム実施に関わる事務手続きや資料等の作成に使用します。ただし、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
- 本フォーラムの実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、講師に限り配布させていただきます。ただし、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、当本部までお問い合わせ下さい。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

<本部記入欄>

No.	領収	/	
	請求	/	